



中学校区一貫教育校園

玉野市立日比中学校 学校だより

令和4年 4月 8日発行

第2号

絆 Kizuna

学校教育目標 「自立貢献」

夢を持ち 自分で考え 判断し 行動できる生徒

HP : <http://www.ednet.tamano.okayama.jp/jhs-hibi/>

緊張のクラス発表

下駄箱に貼りだされた、新しいクラスのメンバー。特に、クラスが2つに分かれることになった新2年生はドキドキの気分を抑えつつ、名簿に見入っていました。新しい年の出発を、「このクラスで頑張ろう」と前向きにとらえることが大事です。仲のいい仲間と離れることは、新しい人間関係をつくるチャンスです。これまで出せなかった自分を出したり、昨年までの自分を一新したりすることもできます。いい1年を作るのも、悪い1年にするのもあなた次第だと私は思います。「運が悪かった」などと言いますが、運で1年は決まりません。あなたの気持ち(行い)がこれからを左右するのです。何事もプラス思考で考えましょう。1年を振り返ったときに、「この出会いがあったからこそ頑張れた」、そんな1年にしていきたいですね。



始業式の風景

凜とした空気が漂う中で始まった始業式。体育館に入る瞬間から、きりと引き締まった表情になれるのが、日比中学校の伝統です。いいスタートを、今年も切ることができました。



担任・担当の先生の発表

「誰が担任」「部の顧問の先生は」と気になり迎えた担当の発表。クラス分けと同じです。この先生と今年1年を頑張るんだ」という気持ちを持ってください。そして、日比中学校は、すべての先生が皆さんに関わります。先生みんなが担任、担当の先生だと思って、頼ってください。私たちも皆さんを全力で支えていきます。

学級開きの様子

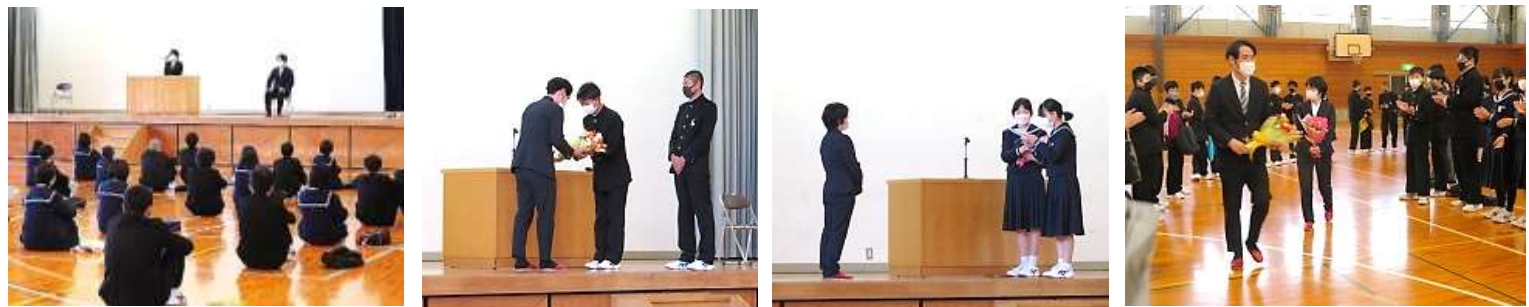
「こんなクラスにしたい」「こんな風になってほしい」、担任の先生の話で始まった学級開き。先生の言葉を真剣に聞き入っていました。この仲間と共に、「自立・貢献」。夢を持ち 自分で考え 判断し 行動できる、そんな自分、クラスにできるよう頑張ります。



離任式より

3月にお別れの会ができなかった、横山先生と熊代先生にお越しいただいて離任式を行いました。横山先生からは、「努力すれば何とかなる」という努力の大切さを伝える言葉と、身に着けた知識や感性は一生の宝物」という言葉を、熊代先生からは、「神様は越えられない試練は与えない。投げ出さず取り組みれば必ず乗り越えることができる」という言葉をいただきました。

日比中学校は去って行かれましたが、これからも出会う機会があります。そのときに、成長した自分の姿を見せることができるよう、先生方の言葉を胸に「自分磨き」に励んでほしいと思います。お二人の先生、これまで大変お世話になりました。先生方のこれからのご健康とご多幸、そして、ますますのご活躍をお祈りしています。



保護者の皆様へ（お知らせ）

2年B組担任の藤木ですが、育児のため勤務時間を短くした勤務形態をとっております。学年団で対応する部分があることをお知りおきください。